



**平成 28 年度（後期）**

**“道守” 養成ユニットに係わる**

**養成講座募集要項**

**道守補コース**

**特定道守コース**

**道守コース**

申請書受付期間：平成 28 年 7 月 11 日（月）～平成 28 年 7 月 22 日（金）

受講者発表：平成 28 年 8 月 8 日（月）

**長崎大学大学院工学研究科**

# 目 次

◆平成 28 年度（後期）“道守”養成ユニットに係わる養成講座募集要項・・・	(1)
1. 概要	
2. 申請について	
◆道守補コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(4)
募集内容、募集について、養成講座の受講、認定試験、別表 道守補コースの カリキュラムと開催時期	
◆特定道守コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(7)
募集内容、募集について、養成講座の受講、認定試験、別表 特定道守コース のカリキュラムと開催時期	
◆道守コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(10)
募集内容、募集について、養成講座の受講、認定試験、別表 道守コースのカ リキュラムと開催時期	
◆申請様式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(12)
様式 1 受講申請書	
様式 2 履歴票	
様式 3 実務経歴書	
様式 4 受講推薦書	
様式 5 受講希望理由書	

**平成 28 年度**  
**“道守” 養成ユニットに係わる養成講座**  
**募集要項**

**1. 概要**

長崎大学は、長崎県と連携して、長崎県の重要な社会資本である「道」の維持管理およびそれに関する技術の習得を目的とし、「道守」養成のための教育プログラムを開始しました。これは、文部科学省の科学技術戦略推進費《地域再生人材創出拠点の形成》に「観光ナガサキを支える“道守”養成ユニット」（平成 20 年度～24 年度）として採択され開催されたものです。プログラムには図-1 に示すように、「道守補助員」、「道守補」、「特定道守」、「道守」の 4 コースがあります。

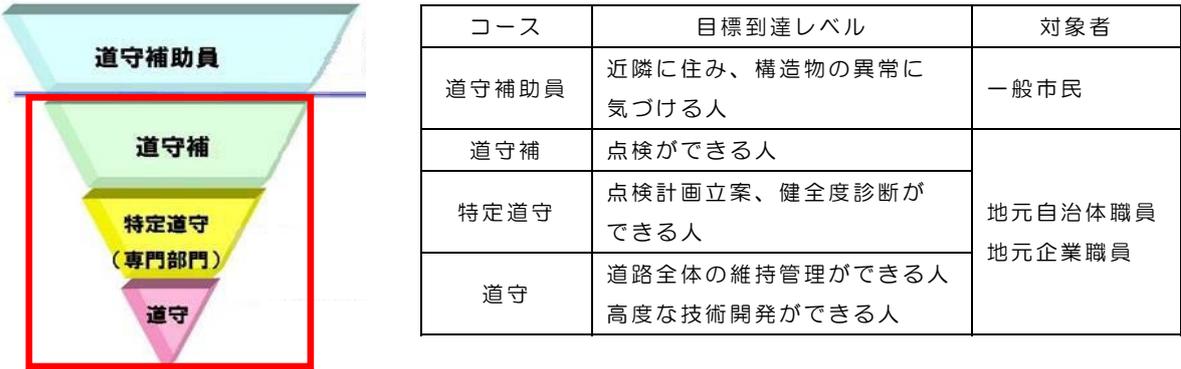


図-1 各コースの構成と目標到達レベル

平成 28 年度も各方面からの声により養成講座を開催することとなりました。講座は橋やトンネルなどの道路関連施設等のインフラ構造物の維持管理に関する課題を題材とした講義と演習および実習を中心に進められます。講座終了後に認定試験を行います。認定者の方には、「**長崎県の実施する道路施設点検（橋梁、斜面、トンネル等）への参加**」「**道路の異常の有無の報告・通報**」「**道路の清掃などのボランティアへの参加**」「**継続学習への取り組み**」等の活動を通して、インフラ長寿命化に携わっていただきたいと考えております。

なお、「道守補コース」「特定道守コース」「道守コース」は、国土交通省の「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録規程（平成 26 年国土交通省告示第 1107 号）」に基づいて登録されています（表-1）。

平成 28 年度（後期）の「道守補コース」、「特定道守コース」および「道守コース」の受講者を以下の要領で募集します。

※道守補助員コースは別途募集いたします。

表-1 登録された資格の対応一覧

	橋梁（鋼）		橋梁（コンクリート）		トンネル	
	点検	診断	点検	診断	点検	診断
道守補	○	×	○	×	○	×
特定道守 （鋼構造）	○	○	○	×	○	×
特定道守 （コンクリート構造）	○	×	○	○	○	×
道守	○	○	○	○	○	×

## 2. 申請について

### (1) 申請手続き

受講希望者は、所定の申請書に必要事項を記入し、下記の「道守養成ユニット事務局」へ送付して下さい。FAX およびメールでは受け付けていませんので、原本を送付して下さい。

1) 申請書受付期間：平成 28 年 7 月 11 日（月）～7 月 22 日（金）

※当日消印有効

### 2) 申請書類等

次の書類を提出して下さい。

申請書は 12 ページ以降を利用、もしくは下記 URL からダウンロードして下さい。  
<http://michimori.net>

- ・様式 1 受講申請書
- ・様式 2 履歴票
- ・様式 3 実務経歴書（①、②の 2 種類を用意しています。記入しやすい方をご利用下さい。）
- ・様式 4 受講推薦書（同一企業内から複数名応募される場合は、優先順位を明記して下さい。）
- ・様式 5 受講希望理由書（800 字程度）

### 3) 申請書類提出先

送付先：〒852-8521  
 長崎市文教町 1-14  
 長崎大学大学院工学研究科インフラ長寿命化センター内  
 「道守養成ユニット事務局」あて  
 TEL：095-819-2880 FAX：095-819-2879  
 E-mail：michimori@ml.nagasaki-u.ac.jp

(2) 申請上の留意事項

- 1) 申請書類を郵送する場合は「簡易書留」とし、封筒の表に「道守養成ユニット 受講申込書在中」と朱書して下さい。(※7月22日当日消印有効)
- 2) 申請書類に不備があると受付けることができません。記載には十分ご留意下さい。
- 3) 申請書類に虚偽の記載があれば受講許可を取り消します。

(3) 選抜方法

審査委員会\*は、提出書類を基に養成講座の受講者を選抜します。

受講者は地域、企業間のバランス、および関係する公的資格（土木施工管理技士、RCCM等）を考慮して選抜することがあります。

審査委員会\*：長崎大学内の道守の受講者選考、認定試験の実施および認定に係わる審査に関する事務を実施する委員会。

(4) 発表

平成28年8月8日(月)までに本人に通知（発送）いたします。

(5) 問い合わせ先

長崎大学大学院工学研究科インフラ長寿命化センター内  
「道守養成ユニット」事務局

TEL：095-819-2880 FAX：095-819-2879

E-Mail：michimori@ml.nagasaki-u.ac.jp

# 道 守 補 コ ー ス

## 1. 募集内容

講義、演習、実地研修等を組み合わせた総合コースを開講し、道路関連施設等のインフラ構造物の維持管理に係わる基礎知識と応用能力を教示します。

厳しい財政条件に対応したインフラ構造物の点検作業および維持管理業務等の地域に密着した業務に従事し、インフラ構造物の長寿命化に貢献できる人材の養成を行います。

平成 28 年度（後期）コースは地域性を考慮し、対馬・長崎地区で開催いたします。

なお、認定後は長崎県が実施する道路施設点検（橋梁、斜面、トンネル等）に参加をお願いします。

## 2. 募集について

### (1) 募集人員

各地区で 15 名程度

### (2) 受講のための要件

自治体・建設業・建設コンサルタント業に従事されている土木技術者を主な対象とします。なお、上記を退職された OB の方も含みます。

## 3. 養成講座の受講

### (1) 実施時期

以下の期間において正味 8 日（37 時間）開催され、受講者は全ての講義・演習・実習を受けます。なお、各授業の具体的なスケジュール（シラバス）は、受講者が決定次第通知します。

平成 28 年 8 月 17 日（水）～平成 28 年 9 月 16 日（金）

※別表参照（6 ページ）

### (2) 実施場所

[講義]

対馬：長崎県対馬振興局（対馬市厳原町）

長崎：長崎大学文教キャンパス（長崎市文教町）

[演習・実習]

長崎大学文教キャンパスおよび長崎市内

### (3) 受講料

受講は原則として無料です。ただし、教材費・実習費・保険料等の一部や交通費の負担があります。なお、受講・実習のための宿泊施設は用意しておりません。

(4) 講座の概要

講義・演習・実習で構成され、講義は原則として講義の映像を視聴することになります。

※別表参照（6 ページ）

※有資格者は一部授業科目が免除される場合があるのでお問い合わせください。

(5) 講座の出席要件

受講にあたっては、実施される講義・演習・実習に、全てに出席する必要があります。ただし、やむを得ないと考えられる理由がある場合のみ、事務局へ申請することにより補習講座等の措置を受けることができます。（講義のみ）

(6) 受講資格の停止

受講者が受講を継続することが適切でないと審査委員会が判断した場合には、受講者の受講を停止します。

#### 4. 認定試験

(1) 受験資格

全ての講義・演習・実習を受講した受講者は、認定試験を受験することができます。

(2) 試験

道路インフラ構造物の調査・点検に係わる必要な知識や方策を確認する筆記試験

(3) 試験日

平成 28 年 9 月 26 日（月）

(4) 試験会場

長崎大学 文教キャンパス

(5) 試験結果の通知

試験は厳正に採点し、この結果は受験者に通知するとともに、インフラ長寿命化センターのホームページに受講番号が掲載されます。

合格発表：平成 28 年 9 月 30 日（金）

別表 道守補コースのカリキュラムと開催時期

授業科目・時間数 (計 37h)		講義 形態	会 場	開催日
ガイダンス	1	講 義	対馬振興局	8月17日(水)
構造物の防災と維持管理	1		長崎大学	8月18日(木)
長崎県の道路構造物の現状	1			
道守の役割	1			
橋梁概論構成材料・鋼橋施工技術の変遷	1	講 義	対馬振興局 長崎大学	8月19日(金)
斜面・舗装の維持管理	1			
トンネルの維持管理	1			
コンクリート橋の設計・施工技術	1			
コンクリート構造物劣化原因とその事例	1	講 義	対馬振興局 長崎大学	8月25日(木)
コンクリート構造物の点検	1			
コンクリート橋点検時の着目点と検査技術	1			
コンクリート橋診断と小規模補修例	1			
鋼構造物鉄鋼材料の特徴と変状	1	講 義	対馬振興局 長崎大学	8月26日(金)
鋼構造物劣化原因とその事例	1			
鋼構造物の劣化現象	1			
鋼橋点検時の着目点と検査技術	1			
鋼橋診断と小規模補修例	1	講 義	長崎大学	9月13日(火)
道守ポータル通報システム	1			
鋼構造物の検査演習	4	演 習	長崎大学	9月14日(水)
コンクリート構造物検査演習	4	演 習		
斜面・トンネル点検時の着目点と記録方法	1	講 義	長崎大学	9月15日(木)
斜面の点検実習	5	実 習		
トンネルの点検実習				
コンクリート橋の点検実習	5	実 習	長崎大学	9月16日(金)
鋼橋の点検実習				

※ 内容・開催日については変更になる場合があります。

# 特 定 道 守 コ ー ス

## 1. 募集内容

講義、実験、実地研修等を組み合わせた総合コースを開講し、道路関連施設等のインフラ構造物の維持管理に係わる基礎知識と応用能力を教示します。

厳しい財政条件に対応したインフラ構造物の点検作業および維持管理業務等の地域に密着した業務に従事し、インフラ構造物の長寿命化に貢献できる人材の養成を行います。特定道守コースではコンクリート構造・鋼構造の2コースを設定し、その診断ができる特定の分野できわめて高度な技術レベルを有する人材を養成します。

なお、認定後は長崎県が実施する道路施設点検（橋梁、斜面、トンネル等）に参加をお願いします。

## 2. 募集について

### (1) 募集人員

コンクリート構造コース、鋼構造コースそれぞれ 20 名程度

※両コースの受講を希望された場合、応募の状況によってはどちらか一方のコースのみを選考させていただく場合があります。

※各コースの応募人数が2名に満たない場合、開催を中止する場合があります。

### (2) 受講のための資格・要件

以下の 1) と 2) の条件を両方満たす必要があります。

#### 1) 道守補コースの合格者もしくは合格見込みの後期受講者

※今年度の後期に道守補コースからの受講者も応募できますが、認定試験に不合格となった場合は、受講することが出来ません。

#### 2) 原則として、一級・二級土木施工管理技士、技術士補、RCCM のいずれかの資格を有し、自治体・建設業・建設コンサルタント業に従事されている土木技術者を主な対象とします。なお、上記を退職された OB の方も含みます。

## 3. 養成講座の受講

### (1) 実施時期

以下の期間において正味 9 日 49 時間（共通科目：22 時間、専門科目：27 時間）開催され、受講者は全ての講義・演習・実験を受けます。なお、各授業の具体的なスケジュール（シラバス）は、受講者が決定次第通知します。

平成 28 年 10 月 6 日（木）～11 月 25 日（金）

※別表参照（9 ページ）

### (2) 実施場所

長崎大学 文教キャンパス

(3) 受講料

受講は原則として無料です。ただし、教材費・実習費・保険料等の一部や交通費の負担があります。なお、受講・実習のための宿泊施設は用意しておりません。

(4) 講座の概要

講義・演習・実験で構成され、講義の一部は講義の映像を視聴することになります。

※別表参照（9 ページ）

※有資格者は一部授業科目が免除される場合があるのでお問い合わせください。

(5) 講座の出席要件

受講にあたっては、長崎大学および長崎県内の橋梁等の現場で実施される講義・演習・実験に、全て出席する必要があります。ただし、やむを得ないと考えられる理由がある場合のみ、事務局へ申請することにより補習講座等の措置を受けることができます。（講義のみ）

(6) 受講資格の停止

受講者が受講を継続することが適切でないと審査委員会が判断した場合には、受講者の受講を停止します。

#### 4. 認定試験

(1) 受験資格

全ての講義・演習・実験を受講した受講者は、認定試験を受験することができます。

(2) 試験

道路インフラ構造物の調査・診断・補修に係わる必要な知識や方策を確認する筆記試験

(3) 試験日

平成 28 年 12 月 9 日（金）

(4) 試験会場

長崎大学 文教キャンパス

(5) 試験結果の通知

試験は厳正に採点し、この結果は受験者に通知するとともに、インフラ長寿命化センターのホームページに受講番号が掲載されます。

合格発表：平成 29 年 1 月 13 日（金）

別表 特定道守コースのカリキュラムと開催時期

授業科目・時間数		開催日	講義形態	対象コース	
				コン	鋼
技術者倫理と安全工学	1	10月6日(木) 10月7日(金) 10月20日(木) 10月21日(金)	講義	○	○
環境工学	2				
構造物と化学	2				
構造物の計測モニタリング	2				
情報処理	2				
トンネルの維持管理	2				
舗装の維持管理	2				
斜面の維持管理	2				
アセットマネジメント概論	1				
橋梁下部工の施工	1				
橋梁付属施設の施工	1				
特別講演	4				
コンクリート材料、材料実験 調査・診断、 補修・補強、 計画・設計・施工	20	10月27日～11月17日 毎週木曜日開催 (2週目のみ11月1日(火))	講義 実験 演習	○	
鋼構造物材料、材料実験 調査・診断、 補修・補強、 計画・設計・施工	20	10月28日～11月18日 毎週金曜日開催 (2週目のみ11月2日(水))	講義 実験 演習		○
プロジェクト演習	7	11月24日(木)	実習・演習	○	
		11月25日(金)			○
合 計				49時間	49時間

※ 内容・開催日については変更になる場合があります。

# 道 守 コ ー ス

## 1. 募集内容

講義、実験、実地研修等を組み合わせた総合コースを開講し、道路関連施設等のインフラ構造物の維持管理に係わる基礎知識と応用能力を教示します。

厳しい財政条件に対応したインフラ構造物の点検作業および維持管理業務等の地域に密着した業務に従事し、インフラ構造物の長寿命化に貢献できる人材の養成を行います。道守コースでは点検・診断の結果の妥当性を適切に評価し総合的な判断を下し、維持管理マネジメントをできる技術者を養成します。

なお、認定後は長崎県が実施する道路施設点検（橋梁、斜面、トンネル等）に参加をお願いします。

## 2. 募集について

(1) 募集人員：5名程度

(2) 受講のための資格・要件

特定道守コースのコンクリート構造と鋼構造の両方の合格者もしくは合格見込みの後期受講者

※今年度の後期に道守補コースおよび特定道守コースからの受講者も応募できますが、認定試験に不合格となった場合は、受講することが出来ません。

## 3. 養成講座の受講

(1) 実施時期

以下の期間において正味3日（20時間）開催され、受講者は全ての講義・演習を受けます。なお、授業の具体的なスケジュール（シラバス）は、受講者が決定次第通知します。

平成29年1月20日（金）～平成29年2月3日（金）

※別表参照（11ページ）

(2) 実施場所

長崎大学 文教キャンパス

(3) 受講料

受講は原則として無料です。ただし、教材費・実習費・保険料等の一部や交通費の負担があります。なお、受講・演習のための宿泊施設は用意しておりません。

- (4) 講座の概要  
講義・演習で構成されます。
- (5) 講座の出席要件  
受講にあたっては、長崎大学および長崎県内の橋梁等の現場で実施される講義・演習に、全て出席する必要があります。
- (6) 受講資格の停止  
受講者が受講を継続することが適切でないと審査委員会が判断した場合には、受講者の受講を停止します。

#### 4. 認定試験

- (1) 受験資格  
全ての講義・演習を受講した受講者は、認定試験を受験することができます。
- (2) 試験  
道路インフラ構造物の維持管理に係わる必要な知識や方策を確認するプレゼンテーション試験
- (3) 試験日  
平成 29 年 2 月 22 日（水）
- (4) 試験会場  
長崎大学 文教キャンパス
- (5) 試験結果の通知  
試験は厳正に採点し、この結果は受験者に通知するとともに、インフラ長寿命化センターのホームページに受講番号が掲載されます。  
合格発表：平成 29 年 3 月 10 日（金）

別表 道守コースのカリキュラムと開催時期

授業科目・時間数		開催時期	時間帯
アセットマネジメント	4	1 月 20 日 ～2 月 3 日	毎週金曜日 (終日)
リスクマネジメント	4		
ライフサイクルアセスメント	4		
建設一般	2		
道守総合演習	6		
合 計		2 0	

※内容・時期・時間帯については変更になる場合があります。

(様式1)

## 受講申請書

平成28年度(後期)

「道守」養成ユニット」下記コースの受講を申し込みます。

	道守補コース(対馬会場)
	道守補コース(長崎会場)

第1希望	特定道守コース(コンクリート構造)
第2希望	
第1希望	特定道守コース(鋼構造)
第2希望	

	道守コース
--	-------

※該当箇所に○印をつけてください。

ただし、特定道守で複数コースを希望された場合、応募の状況によっては一方のコースのみの選考とさせていただきますので第1希望か第2希望かを記入してください。

申請日： 年 月 日

(様式2)

# 履 歴 票

フリガナ 氏 名		生年月日	西曆 (満 年 月 日 才 ヶ月)	
電話番号		本 籍		
E-Mail				
フリガナ 現住所	〒			
勤務先		電話番号		
		E-Mail		
勤務先 所在地	〒			
学 歴 (高校以降)	学校・学部名	学科名	在学期間 (修業年限)	卒業又は修了の 別
			年 月 ～ 年 月	卒 業 修 了
			年 月 ～ 年 月	卒 業 修 了
			年 月 ～ 年 月	卒 業 修 了
			年 月 ～ 年 月	卒 業 修 了
関係する 公的資格	名 称	資格受けた年月日	番 号	
		年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
受講履歴	有 ・ 無 ( 年度 コース)			
特記事項	※希望連絡先：自宅・勤務先 (←いずれかに○をつけてください。)			

(様式3)

## 実務経歴書①

発注者	工事件名	工事金額 (千円)	工期	従事した 役職	工事内容
			年 月 ～ 年 月	監理監督 現場代理人 主任技術者 技能者	

(様式3)

## 実務経歴書②

工事件名	工期	工事種別	従事した立場	工事内容

(様式4)

## 受講推薦書

長崎大学 学長  
片峰 茂 殿

受講申請者.....を、長崎大学で開講される平成28年度（後期）「道守」養成ユニット」  
.....コースの受講者として推薦します。

なお、本受講申請者の当社（団体）からの推薦順位は.....位です。

選考の参考のために、貴企業又は団体の全従業員数と土木技術者数をご記入ください。

全従業員数.....人、土木技術者数.....人

平成 年 月 日

(推薦者)

企業又は団体名.....

職名・氏名.....

(様式5)

## 受講希望理由書

道守養成ユニットを受講希望される理由を800字程度でご記入ください。  
(公的資格・学位取得の意志、興味のある分野、受講終了後の将来像等についてもございましたらご記入願います。)